



WEEKLY BULLETIN

2022. 9. 6
第 2072 回例会




Koga East
Rotary
District2820



基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

会長 小森谷 久美 幹事 佐谷 道浩

本日の予定

-  月初めのお祝い 9月生まれの方
-  会員卓話 大谷祥寛会員
-  ロータリーソング：君が代、奉仕の理想、バースディソング

会長の時間

2022-23 年度会長 小森谷 久美



今回のプロジェクトは、会員の岡村裕太さんのつぶやくような一言から始まりました。「ロータリークラブは世界中にいろんな支援をしているのに、なんで地元野木町のサッカーゴールはボロボロのものを使っているんだろう。」というものでした。私もその通りだと思いました。そこで、古河東ロータリークラブからサッカーゴールをプレゼントできないかということで、「ゴールとエールを地域の子供たちへ」というプロジェクト名で半年間で準備し、8月20日(土)の贈呈式に至りました。始まったら岡村さんの動きは速く完璧で、業者さんへの連絡や見積、野木町への連絡調整、贈呈式の企画、財団地区補助金の申請など全てがスムーズに進行していきました。サッカー大会に合わせて贈呈式というのも良い演出で盛り上がりました。真瀬野

木町長にご臨席いただき、野木町から感謝状をいただきました。古河ケーブルテレビ、小山ケーブルテレビ、茨城新聞の取材がありましたので、放送・掲載されましたら改めてお知らせします。

贈呈したサッカーゴールは、アルミ製で軽いので小学生でも移動するのが楽になっています。錆にも強いので、岡村委員長によると20年～30年の耐用年数があるということです。サッカーゴールには「古河東ロータリークラブ寄贈」とアルミ製のプレートをつけました。

今回の費用は、サッカーゴールやコーナフラッグなどの備品を含めて約50万円、古いゴールの解体・撤去費用が10万円、総額60万円のプロジェクトです。支出のうちロータリー財団地区補助金が円安の影響でいつもより多くいただけて、20万円の補助が出ました。残り40万円はクラブのスマイルを使わせていただきました。

このプロジェクトで、ジェニファー・ジョーンズ R I 会長のテーマ「IMAGINE ROTARY」を実感いたしました。プロジェクトを企画する時にイマジン(想像)ことの重要さです。「ゴールポストが欲しい」と言われれば、予算内ということで、新しいゴールポストだけをお贈りしていただきます。岡村さんは昨年までサッカークラブに携わって、メンバーもよくご存じですので、どんなサッカーゴールがよいのか、備品で足りないものは何か、ということがすぐに準備できました。その後、岡村さんが「古いゴールの撤去が必要です。10万円かかるけど。」と言ってきました。確かに、新しいゴールを置く場所に古い鉄製のゴールがあって、これをサッカーコートの外に野ざらしにしていたら、見た目も悪いし、崩れて子どもが怪我をする可能性もあります。撤去にはクレーンを使って、鉄を切って搬出する必要があります。専門業者を呼ばないと動かないとのことでした。それなら一緒にタイミングで撤去と贈呈をやってしましましょう

という話になりました。贈る側の状況、贈った後の状態をイマジン(想像)する。プロジェクトの企画段階で相手先と打ち合わせをすることはありますが、贈られる相手は「古いものは処分して」とはなかなか言い出せないと思います。そういった相手を思いやる、DEIでも話しましたが、相手を思いやったことをイマジンして企画・実行したプロジェクトだと思っています。贈呈式の後、サッカーチームの保護者の方に、「サッカーゴールがボロボロだとよくぞ言ってくれました。私たちではなかなか言えなかったのです。ありがとうございました。」という言葉いただきました。

さて、プロジェクトは実施すれば、終わりではありません。そのプロジェクトを評価したり検証する必要があります。現在のところは成功でしょうか？サッカーゴールが今後も活用されているかどうか、たまにはサッカー場を訪れてプロジェクトの成果を観察していきましょう。



野木町長より「感謝状」をいただきました。



サッカーゴール2基のほか、備品(ライン引きとコーナフラッグ)を贈呈しました。

前回例会報告（第 2070 回）2022 年 8 月 23 日

Z o o m 限定例会

S A A（会場監督）



柿沼 利明 副S A A

オーディオ担当



鶴岡 学 会員

開会の点鐘



小森谷 久美 会長

♪ ロータリーソング ♪ 四つのテスト、少年時代

委員会報告

社会奉仕委員会 岡村 裕太(小森谷 久美 会長 代読)

地区補助金活用事業「ゴールとエールを地域の子供たちへ」

日頃より大変お世話になっております。本日は仕事の都合により例会に出席出来ない為、書面にて失礼します。

先週の土曜日、さわやかな晴天の中、無事にサッカーゴールの贈呈式を終える事が出来まして、約半年前から段取りをした2日間に渡る事業を完了する事が出来ました。

町長をはじめ、少年サッカー選手・チーム関係者・保護者の方々も喜んで頂けた様で、多くの方々から「ありがとう」の言葉を頂きました。何よりキレイなゴールに嬉しそうにシュートをする子

供たちの姿をみてやって良かったな…と思いました。この先、20年～30年も古河東ロータリークラブの名前の付いたサッカーゴールを子供たちが使うと思うと考え深いものがありました。

この事業にご支援・ご協力を頂きました会長・幹事をはじめ会員及び皆様には心より御礼申し上げます。ありがとうございました。社会奉仕委員会としては次の予定は9月の「河川敷清掃」と11月の「よかんべまつり／絵手紙展」となります。引き続きご指導・ご協力の程、宜しくお願いいたします。





野木町長よりいただきました。

◆ 職業奉仕委員会 齊藤 忠 委員長

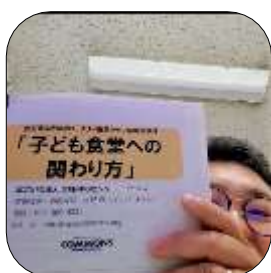


過日の古河第三中学校に於ける職場体験では、大変お世話になりました。ありがとうございます。

先日、メーリングリ

ストにてご案内申しあげました古河第一高等学校からの出前卓話依頼の件、ゲストティーチャー7名、10/17(月)です。エントリーいただける方は、10/10(月)までにご連絡いただきますようお願いいたします。

◆ 古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ 福田 順一 社会奉仕委員



本日、19:30から、Zoomにて例会が開催されます。「子ども食堂」について勉強しよう、特定非営利活動法人 茨城NPOセ

ンター・コモンズ事務局長大野 覚 様に卓話をお願い致しております。親クラブの皆様にもご参加くださいますようお願いいたします。

◆ 情報委員会開催報告

コロナ禍で「いちご会」の開催が難しい中、8/24(水)ホテル山水にて、入会1年以内の会員(大谷会員・増田会員・秋庭会員)を対象とした勉強会を開催し、山崎清司パストガバナーから、現況報告書に書かれたクラブの基本事項、

クラブ例会の流れやその意味などの基本事項をお話しいただきました。

参加者は、会長・幹事・山崎PDG・須永さん・高橋さん・大谷さん・増田さん・秋庭さんです。

委員会報告

◆ 情報委員会開催報告



勉強会の様子

出席記録

第 2069 回例会 (8/16)		第 2067 回例会 (8/2) 前々回	
お盆休みにつき 休会		名誉会員を除く会員数	53 名
		出席計算に用いた会員数	42 名
		出席またはMake Up 会員数	25 名
		出席率	59.52%
第 2070 回例会 (8/23)		第 2068 回例会 (8/9) 前々回	
名誉会員を除く会員数	53 名	名誉会員を除く会員数	53 名
出席計算に用いた会員数	42 名	出席計算に用いた会員数	42 名
出席またはMake Up 会員数	22 名	出席またはMake Up 会員数	22 名
出席率	52.38%	出席率	52.38%
第 2071 回例会 (8/30)		第 2069 回例会 (8/16) 前々回	
第 5 週につき 休会		お盆休みにつき 休会	

報告事項

1. 「ゴールとエールを地域の子供たちへ」
地区補助金を活用してのサッカーゴール贈呈事業が無事終了しました。岡村社会奉仕委員長をはじめ、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。茨城新聞と下野新聞が取材に来ていましたし、古河と小山のケーブルテレビで放送されると思います。
2. 現況報告書への原稿のお願い。**【8月22日(月)が締め切りでした!!】**
3. 9月例会からはハイブリッド例会に戻ります。
お弁当の関係もあり、出欠のご連絡にご協力ください。
4. 40周年記念事業準備会議(委員長等会議)の開催について
9/6(火)18:30からホテル山水にて
実行委員会の正副実行委員長のほか、各部会の委員長を中心にご案内しました。出欠のご連絡をお願いいたします。
5. 今夜は、衛星クラブのZoom例会もあります。



会員卓話

地区委員による卓話

◆ 地区国際奉仕委員会 石川 久 WCS・グローバル補助金担当・国際交流奨学金担当委員



昨年度は国際奨学金担当として、別枠で1名の委員が選出されていたのですが、今年度は私が両方請け負っていますので、昨年の当クラブの肩書

の「直前会長、クラブ会報・IT委員長」を長さで超えました。当委員会としては2月から始まりましたが、前年度からの引継ぎ顔合わせは予定されていましたが、コロナ禍により中止になり、その後もZoom会議の為、地区委員新人の私にとっては厳しいスタートでした。

4月の地区協議会では役目でしたので「この指とまれ」の説明を担当し、7月の司会進行を担当した国際奉仕研究会では、ハイブリッド開催に変更となってしまいました。当クラブでの色々な場面での活動経験が生きて無難にこなせたように思えます。

さて、一番のお役目はWCSです。昨

年の「この指とまれ」は9クラブ提唱8事業がありましたので、当初今年度も沢山の提唱クラブが有りそうと言われていましたが、4クラブ提唱3事業とだいぶ減りましたので特別事業として地区国際奉仕委員会で一つの事業を立ち上げました。コロナ禍で各クラブ様も事業立ち上げにも苦労されている様子です。今年度の3事業は継続事業で何れも海外子供たち対象です。先日の岡村社会奉仕委員長事業の贈呈式の話で小森谷会長の話にも有りました様に、相手の事を思う気持ちでの事業であれば大変感謝され、完了時の達成感と子供たちの笑顔にはとても元気が貰えますね。地区国際奉仕委員会はフットワークの軽い会員の方が委員となり、奉仕先の諸外国に訪問し活動できれば、遣り甲斐と楽しさが一層膨らむものと思いますので、海外の好きな方は、是非、推薦を頂いてこの委員会でご活躍下さい。

◆ 地区ロータリー財団委員会 井上 学 地区補助金担当委員



今年の1月よりセミナーや引継ぎ会など月1回集まるペースで参加しています。会に参加してもわからないことが多く、聞いているだけです

が、財団について勉強をおこない、早く発言が出来るようにしたいと思えます。委員会の方々、実力者ばかりで、会の進行などとても勉強になっています。

実際の活動は、財団委員会の内容を伝える出前卓話が10月頃より始まります。そして、来年1月頃には、地区補助金申請方法を伝えるセミナーや4月末～5月にかけて地区補助金申請を受け付ける業務がございます。

特に地区補助金申請は申請内容の不備や提出期限が守られないなど、大変苦労する業務だと伺っております。出来れば、大変にならないよう、今の内から手立てを考えていきたいと思えます。

今年度の申請を担当している佐川さん(水戸東RC)ですが、第2820地区、全クラブの申請を促す、大偉業を成し遂げられました。前任の方が優秀なので、プレッシャーはございますが、古河東クラブの方ならしっかりとってくれると思って任命したともおっしゃっていただいておりますので、名に恥じない仕事をしていきたいと思えます。第2820地区のため、3年間頑張り、自身の成長にもつなげたいと思えます！

資金管理推進委員長 小野智久 ←

2022年←

- 1月22日(土) 奉仕・財団合同セミナー (ZOOM会議)
2021-2022年度 第5回財団委員会←
於：ダイヤモンドホール←
第5回財団委員会←
- 2月26日(土) 地区補助金管理セミナー 会場・ZOOM←
於：グランド東雲←
第6回財団委員会←
- 3月20日(日) DTTs (地区チーム研修セミナー) ←
於：グランド東雲←
- 4月9日～10日 PETS (会長エレクト研修セミナー) ←
於：グランド東雲←
- 4月24日(日) DTA (地区研修・協議会) ←
- 4月末 大野年度地区補助金申請取り纏め (5月中旬 TRF 申請) ←
- 5月中旬 新井年度地区補助金報告書取り纏め(5月末 TRFへ提出) ←
- 5月7日～8日 地区大会 (第2回会長・幹事会) ←
於：つくば国際会議場←
- 5月末 7月研究会案内←
- 6月12日(日) 予定 第1回財団委員会 新旧委員引き継ぎ←
議題：7月研究会式次第:役割分担 出前卓話方針←
- 7月5日(火) 資料・zoom案内←
- 7月16日(土) ロータリー財団・社会奉仕合同研究会←
(クラブ財団委員長・社会奉仕委員長・ガバナー補佐対象)←
第2回財団委員会 出前卓話について←
於：ダイヤモンドホール (予約済み) ←
- 8月半ば 出前卓話案内開始←
- 9月 第3回財団委員会 出前卓話勉強会 ←
【10月～ ロータリー財団「出前卓話」受付】←

◆ 地区ロータリー財団委員会 井上 学 地区補助金担当委員

11月～ ロータリー財団月間「出前卓話」実施⇐
 第4回財団委員会⇐
 12月 奉仕プロジェクト・ロータリー財団合同セミナー⇐
 (クラブ奉仕・財団委員長対象) ⇐



◆ 地区危機管理委員会 佐谷 道浩 委員



地区から各クラブ宛「地区における危機管理について」メッセージが配布されております。

内容は、この度、7/18(月)に危機管理委員会を開催致しました。その中で、一番に注意しなければならない事項は新型コロナ等の対策ではないかという話になり、現在、また

オミクロン株の新たな派生型「BA-5」による流行により、第7波となっております。影響と社会的立場を考慮し、実施及び実施方法を検討すること。これをふまえて、クラブ内活動・奉仕については、各クラブにおいて十分注意を払い、行動してください。

また、何か事故等が発生した場合には、ガバナー事務所へ必ず24時間以内にご一報ください。

地区における危機管理について⇐

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素はロータリー活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。⇐

第2820地区の皆様におかれましては、猛暑の中、委員会出席、クラブ内の奉仕活動とお忙しい毎日をお送りのことと思います。⇐

さて、この度、7月18日に危機管理委員会を開催いたしました。その中で、一番に注意しなければならない事項は新型コロナ等の対策ではないかという話になり、現在、またオミクロン株の新たな派生型「BA-5」による流行により、第7波となっております。影響と社会的立場を考慮し、実施及び実施方法を検討すること。これをふまえて、クラブ内活動・奉仕については、各クラブにおいて十分注意を払い、行動してください。⇐

また、何か事故等が発生した場合には、ガバナー事務所へ必ず24時間以内にご一報ください。⇐

◆ 地区クラブ奉仕委員会 柿沼 利明 クラブサポート委員長

おかげさまで当地区委員として最後の3年目に入りました。大変ありがとうございます。地区のクラブ奉仕委員会としては、前年度の4/24(日)に地区研修・協議会(DTT S)会長・幹事のみ会場参加し他の各クラブ委員長8人衆はZoom参加で増強委員長と会長エレクト向けへ、6/19(日)には当時の会長・幹事エレクトと次年度会員増強委員長を対象とした「会員基盤向上セミナー」を、7/9(土)には現会長・幹事と会長エレクトを対象とした「クラブ奉仕研究会」を開催して、それぞれの目的を達成しております。本日は、次の4つの資料を配布しました。

1. 2022-23 地区クラブ奉仕委員会組織図 (配布資料参照)
2. クラブサポート委員会の歴史と目的 (配布資料参照)
3. クラブサポート委員会の今年度の目標 (配布資料参照)
4. 2022年度の規程審議会採択一覧(抜粋) (配布資料参照)

紙面では、1と2については省略します、また3についても前年度と変わりはありませんがクラブサポート委員会としては最重要項目であることは間違いありませんので少し触れさせて頂きます。当委員会の目標は、前年度に引き続き次の4つであります。

- ①「クラブ戦略計画」の作成と見直しの支援
- ②「ロータリー・クラブセントラル」への目標入力と活用(進捗管理と目標達成)
- ③規定審議会後の定款と細則の見直し支援
- ④上記3つを達成する事によるCLPの推進としました。

以下、この詳細は前年度2021/8/3(火)に卓話しました原稿をご参照ください。

また①「クラブ戦略計画」の作成と見直しにあたり、当クラブの今後の課題もあります。会員の減少、クラブに活力がない、例会や奉仕活動がマンネリ化しているなど各クラブには種々の問題を抱えており当クラブも例外ではありません。その解決の突破口となるのが「クラブ戦略計画」です。戦略計画を策定→進捗状況を確認→チ

ーム計画修正→クラブへ見直し、確認→3年毎に繰返しとなるクラブ戦略計画一連のPDCAサイクルを推進&支援する地区としては、立派に出来上がっている当クラブの「クラブ戦略計画」には、「クラブは何を目指していくか」での、全会員で決めていくインパクトのある大きなビジョン(未来像~本年度のジョーンズR I会長のテーマは「IMAGINE ROTARY」です)がもう少し欲しい所です。そしてこれらを踏まえ小森谷会長が何度かご説明頂いた DEI(多様性(Diversity)/公平さ(Equity)/インクルージョン(Inclusion))を推奨し、「①より大きなインパクトをもたらす②参加者の基盤を広げる③参加者の積極的なかわりを促す④適応力を高める」の4つの優先事項により各年度の年次目標を掲げます。



そして、「クラブ戦略計画」は単なる計画と目標で終わりません。やりっぱなしにしないのが「クラブ戦略計画」であります。その年次目標が達成したのか否か、未達成の場合はその理由は何か? 継続すべきか否か? の見直し調整を図ります。PDCAサイクルによる次のアクションにつなぐチェックが必要となり、これらを実施する事でより効果的な次なる「クラブ戦略計画」となります。今後の展望にご期待申し上げます。②「ロータリー・クラブセントラル」は、当クラブのMy Rotaryの登録率も固まりつつある中で、次は「ロータリー賞」獲得の目安も含めまして、如何に「ロータリー・クラブセントラル」を利活用し、次なる後継者へ引継げるかの段階であります。③規定審議会後の定款と細則の見直し支援は、3年毎の規定審議会により見直しが必要となるクラブ定款とクラブ細則の改訂のお手伝いでもあります。注意したいのは、規定審議会で改訂があったから定款、細則を見直すというのではなく、近年はせつかくの柔軟性を持った定款、細則の変更であり、その変更により、会員の維持と増強が

図られ（会員基盤の向上～増強への門が広がる）、またクラブの管理運営上で柔軟な体制作りが可能となるためのものである。よって定款、細則の変更は、「クラブ戦略計画」へ取り入れる事が有効かつ効率的であります。これらの3つを各クラブへお手伝いする事によりましてCLPが推進され、魅力あるクラブ作りがされるものと確信いたします。

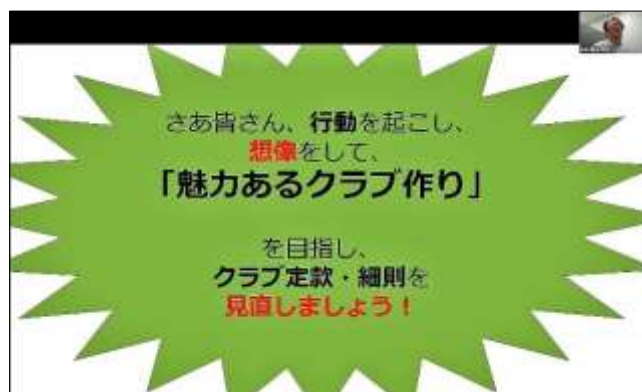
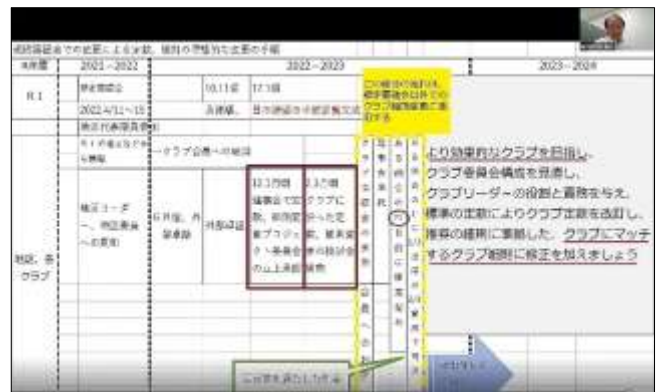
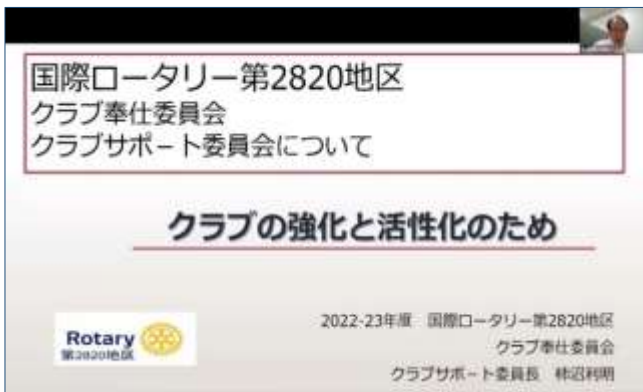
最後に④については別紙（配布資料参照）のとおりとなっておりますので、今後、秋頃にこれらの審議会採択項目に沿ってR1の方で定款・細則の基となる英語版の手続要覧が完成され、その後11・12月頃に日本語版の2022年手続要覧が発表され、皆様のお手元に届くと思います。従ってそれまではR1の定款、細則並びに標準クラ

ブ定款と推奨クラブ細則がどの様になるかは未定です。その後、お話しした段取りを打って各クラブの定款と細則が完成されます。先手をとる事は出来ません。

以上の項目を重点にして地区としては、各クラブを強化、活性化させて魅力あるクラブを目指していけるように手助けしたいと思います。

なお、今後の地区クラブ奉仕委員会による開催予定は、コロナ禍で2年間中止となった「新会員オリエンテーション」（11月頃、水戸市内予定）を企画しておりますので、秋庭寛子会員、大谷祥寛会員、増田恵美会員はご予定の程よろしくお願ひします。

今後とも地区へご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



◆ 地区クラブ奉仕委員会 柿沼 利明 クラブサポート委員長

2022年、規定審議会の採択一覧(抜粋)

項目	内容	旧	改訂事項
クラブ管理運営	定款第7条第3節	理事会後、60日以内に書面による議事録を全会員へ配布	理事会後、30日以内に書面による議事録を全会員へ配布
会員身分	—	会員基盤の構築要素に多様性を推	その構築要素に公平性とインクルージョンを加える
	定款第13条	会員が事業場または住居をクラブの所在地、周辺地域内に有する要件があり	会員が事業場または住居をクラブの所在地、周辺地域内に有する要件を撤廃
入会候補者の推薦	—	自クラブのみの推薦	どのクラブに対してでも新会員を推薦可能
衛星クラブの会員	—	スポンサークラブのみの衛星クラブ会員	スポンサークラブのみならず他のクラブの衛星クラブ会員になれる
ローターアクターのRI委員	—	—	RI委員会の委員を務める事が出来る
RI人頭分担金	—	3年間1ドル/年ずつ増額 2019-20=68\$ 2020-21=69\$ 2021-22=70\$ 2022-23=71\$	(2023-24)+4\$、 (24-25、25-26)+3.5\$ずつ増額 2023-24=75\$ 2024-25=78.5\$ 2025-26=82\$
クラブ管理の試験的プロジェクト	—	—	RIBIとオーストラリア・ニュージーランドを含むゾーン内試験的プロジェクト実施
地区の境界変更	—	—	クラブ数20未満と会員数1,100名未満の地区境界を →近隣地区に編入か統合 クラブ数100超か会員数5,400名超の地区→分割
奉仕部門	定款第6.11条	五大奉仕部門の第三部門である社会奉仕は...	社会奉仕部門に地域社会における積極的平和を目指す旨を追加
例会と出席	定款10条	—	ローターアクターは、ロータリークラブやロータリークラブの衛星クラブの例会に出席できる
	—	出席報告提出義務	出席報告提出義務撤廃
	定款10条	出席免除規定の理事会承認	ロータリー歴20年以上の会員がその年齢との合計が85年以上なら、理事会の承認なく出席免除可能

第 2820 地区 LINE 公式アカウント

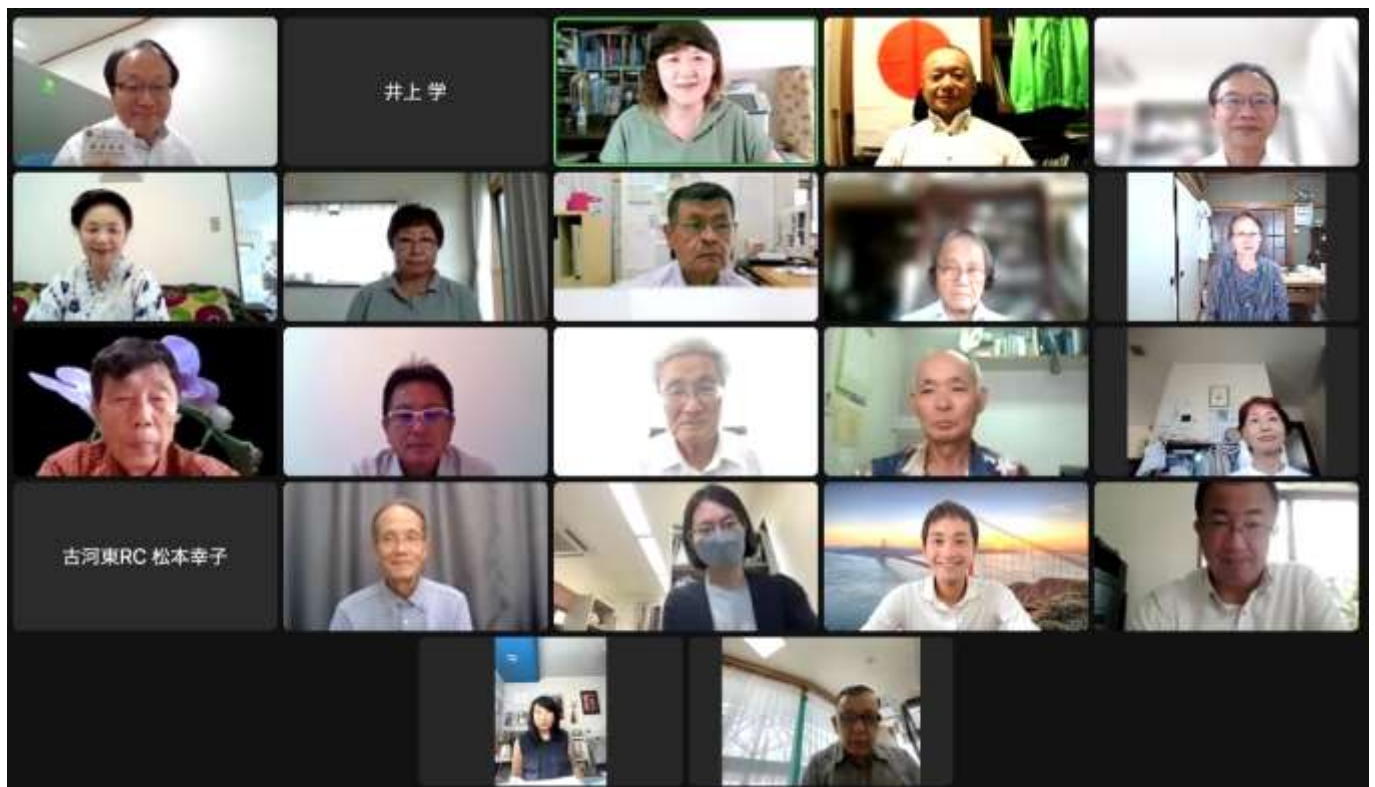
◆ 地区クラブ奉仕委員会 柿沼 利明 クラブサポート委員長

第2820地区の公式LINEが開設されました。
右記 QR コードや地区ホームページからLINEのお
友達登録できます。 <https://www.rid2820.jp/>

第2820地区のホームページもあわせてご覧くだ
さい。 <https://www.rid2820.jp/>



例会集合写真



野木町総合運動公園サッカー場・NEW サッカーゴール



議長の時間

本日も古河東RCから例会にご参加いただきありがとうございます。

8月お盆も過ぎましたが毎日暑い日が続きます。またコロナも依然猛威を奮っており、残念ながらまだしばらくはZoomにての例会になってしまうのかなと考えています。

先日、古河東RCの皆様にはお知らせいたしましたでしたが、ようやく衛星クラブ独自の社会奉仕事業「こども食堂応援プロジェクト」がスタートいたしました。

ここに至るまでに社会奉仕委員会の方々には、幾度も議論と調整いただきありがとうございました。

そして本日は、第1段として「茨城NPOセンター・commons」から大野様にご参加いただき、こども食堂への関わり方について卓話いただきます。その後、本日の卓話の内容を踏まえ、協議を重ね、11月からの社会奉仕月間に合わせ、行動計画を検討していきたいと考えています。

本日の卓話

古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ定期会卓話
「子ども食堂への関わり方」
 協定NPO法人 茨城NPOセンター・commons
 常務理事・事務局長 大野 寛 (オノ サトシ)
 電話 : 029-300-4321
 eメール : info@npocommons.org



茨城NPOセンター・commonsとは

セーフティネットづくり	セーフティネットづくりに取り組み活動を支え、ネットワーク化し、または自ら取り組んで、その芽を育てること、また地域における民間団体・NPO等の活動基盤の充実を図ること					
対象	ひきこもりがちな市民や生活困窮者	子ども	外国人	被災者	高齢者	障がい者
事業の柱	上記の市民を支える、地域公益の団体					
① セーフティネットのインキュベーション	グッドジョブセンターみや仕事、職研サポートいばらきによる就労支援	commons・グローバルセンターによる文化保育や生涯学習、キャリア支援の実施	たすけあいセンター「JUNTOS」による居場所づくり、等助支援	一般社団法人グローバルセンター・commonsによる就労支援のモデルづくり		
② ネットワーク化	地域を構成する多様な組織の連携の機会づくり	子ども食堂や障がい者のネットワーク化支援	教育機関を主とする地域内単体組織の連携	災害時の特殊ニーズに対応するための、関係団体のネットワーク化	自治体やNPOなどによる生活支援体制構築の支援	福祉連携所づくりを通じた障がい者支援団体のネットワーク化
③ 若い世代の育成	ジョブトレナーの育成、講座の開催やひきこもり支援に関わる団体の運営支援	子ども食堂や障がい者支援	外国人による事業組織や市民団体・NPOの設立支援	助成制度や所轄の水害の経験を活かしたワークショップの実施	茨城NPO事業支援センターによるNPOなどへの会計支援	
④ 若年世代の紹介	いばらき未来基金によるNPOなどへの助成と伴走支援			JUNTOS基金やホープ基金(いばらき未来基金内の被災者支援基金)のための基金	遺贈寄付の推進	いばらき未来基金によるNPOなどへの助成と伴走支援

今後の予定

- 9/13(火) Zoom例会「40周年事業オープニングムービー」検討
- 18(日) 河川清掃
- 27(火) Zoom例会

出席者 8名 (敬称略)

- 海老沼・福田
- 三ヶ尻・須永
- 松本・鶴岡
- 鈴木 (RAC)
- 米村



今後の予定

2022-23 年度 ジェニファー・ジョーンズ 国際ロータリー(RI)会長 テーマ「IMAGINE ROTARY」
 2022-23 年度 古河東 RC 小森谷久美 会長 クラブスローガン「強き絆で友と歩もう奉仕の道を」


日程	会場	内 容
9 月 13 日 (火) 第 2073 回例会	古河商工会議所 3F	絵手紙体験例会 指導「古河絵手紙の会」の皆様 お弁当：お食事処静
9 月 20 日 (火) → 18 日 (日) 第 2074 回例会	河川清掃	河川清掃 [登録開始] 9:30 古河市 渡良瀬川河川敷 三国橋南側
9 月 27 日 (火) 第 2075 回例会	古河商工会議所 3F	会員卓話 増田恵美会員によるイニシエーションスピーチ お弁当：喜楽飯店

大野治夫 第 2820 地区ガバナー スローガン 「Enjoy life ～人生を楽しむ～」

地区行事等


9 月 18 日 (日)	海岸河川清掃 (予備日 9/25)	[登録開始] 9:30 [開会セレモニー] 9:50 [清掃開始] 10:00 [終了解散] 11:30 [場所] 古河市 渡良瀬川河川敷 三国橋南側
10 月 18 日 (火)	第 4 分区ガバナー補佐訪問	
10 月 25 日 (火)	ガバナー公式訪問	
10 月 29 日 (土)・30 日 (日)	地区大会	

例会を欠席する時は、前日までに、以下のいずれかへご連絡ください。

 [欠席連絡専用メールアドレス]
kogaeastabsence@gmail.com

 [古河東ロータリークラブ公式 LINE]
<https://lin.ee/MLsHDMf>



 週報原稿の送付先は、松井 実 [e-mail] m5.matsui@nifty.com

創立：1982 年 (昭和 57 年 7 月 6 日) URL：http://www.kogaeast.jp 週報他、例会等の詳細情報はホームページをご覧ください。

例会日時：火曜日 (12:30～13:30) 例会場：古河商工会議所 3F (古河市鴻巣 1189-4 電話：0280-48-6000 FAX：0280-48-6006)

文責：古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 [松井・大谷・齊藤(愛)]